



# シャロームだより

新年あけましておめでとうございます。



今年も、健康で元気に過ごせますようにお祈り申し上げます。

年末年始、ご家族で楽しく過ごされたでしょうか？お出掛けをして、生活リズムが乱れてしまった方もいると思います。少しずつ生活リズムを正していくと良いですね。また、新年度から幼稚園や保育園入園を考えている方も、少しずつ新生活の生活リズムを意識していくと良いと思います。夜早く寝るためには、朝早く起こすことがポイントになってきますので、起こす時間を見直していくと良いと思います。

今年も、またみなさんと会えるのが楽しみです。どうぞ宜しくお願ひ致します。

## 子どもの才能をひき出す手作り教具

手でモノを握ることができるようになると、次は「ひっぱる」活動が始まります。握って手をひくとそれにつれて他の物が動く。手とモノの連動が子どもにとっては大きな発見となるのです。子どもは気持ちがいいから、何回も繰り返します。繰り返すからどんどん上手になっていくのです。単なるいたずらでかたづけてしまわず、子どもには心ゆくまでさせてあげたいものです。

## 1歳～ ティッシュ出し

敏感期 ▶ 運動(つまむ・ひき出す)の敏感期

### 6ヶ月～ ビーズひっぱり

敏感期 ▶ 運動(つまむ・ひっぱる)の敏感期



#### 必要なモノ

- ミルク缶
- ビーズ
- 細ゴム(2mm×50cm)

#### 作り方

- 1 ミルク缶のフタに何カ所か穴を開ける。細ゴムにビーズをとおす。
- 2 表はビーズをとおし、裏は玉留めをする。何カ所か同じようにビーズをつける。  
(布カバーはなくても可)



授乳中、赤ちゃんから、腕やお腹の肉をつまんだりひっぱったりされても痛い思いをしたことはありませんか？赤ちゃんは、お母さんにいたずらをしているわけではありません。指先を使いたくてムズムズしているのです。「運動の敏感期」の始まりですね。

このような教具があれば、赤ちゃんは自分の指でつまんで、ひっぱる感覚を何回も味わうことができるので。手を離すとポンと音がするのも、赤ちゃんが興味を惹く点です。



赤ちゃん大好きNO1のティッシュ出しです。動かせるようになった自分の手指を使ってティッシュを上手につまんで、ひっぱり出します。何回も繰り返すことでどんどん上手になっていく自分に感動を覚えていきます。このような活動が「自己有能感⇒自己肯定感」へつながっていくのです。

親が敏感期を知らないと、単なるいたずらと見て、ティッシュの箱を取り上げてしまいますが、そうすると「神様からの宿題」ができなくなってしまうのです。このような何回も使える手作り教具を準備してあげれば、赤ちゃんも、お母さんもニコニコですね！

#### 必要なモノ

- お尻拭きケース
- 使い捨てフキン 20枚程度

#### 作り方

使い捨てフキンを15cm×15cmにカットし、重ねてケースに入れる。

参照 子どもの才能を伸ばすモンテッソーリ教具 100

著:藤崎達宏 伊藤あづさ